

令和五年度事業報告

1、教化研究会議

【1】第五十六回中央教化研究会議

期 日 令和五年九月七日（木）～八日（金）

会 場 日蓮宗宗務院

テーマ 旧統一教会をめぐる諸問題

参加者 一二六名

開催趣旨（開催要綱原文のまま）

令和四年七月八日に起こった安倍晋三氏殺害事件に端を発し、旧統一教会をめぐる様々な問題がクローズアップされました。旧統一教会は現在「世界平和統一家庭連合」と教団名を改称していますが、アメリカや日本において所謂カルト教団と位置づけられている宗教団体です。一九九〇年代前半、統一教会が世間に知られたのは、霊感商法と信者の高額献金、芸能人を含めた合同結婚式の異様さがマスコミに報じられた時が最初でした。

その後、研究者や被害者救済に奔走する一部の方々を除き継続的な調査が行われなまま現在に到っています。長期間に亘って本人、家族が特定の宗教団体に苦しめられていた状況を等閑視していた点を宗教者は反省すべきであり、まずはそれらを正しく理解することが必要であると考えます。日蓮宗宗務院伝道部内には以前より「日蓮宗カルト問題対策PC」が設置されており、現代宗教研究所でも今年度新たに「カルト研究PC」が立ち上がり、継続的に調査研究検討していくことになりました。今回は旧統一教会について、また派生する様々な問題について、中央教化研究会議にて検討したいと思います。

最初に赤堀正明所長から「Information統一教会」と題し、統一教会についてその教義等、概略を説明します。その後、基調講演①として櫻井義

秀師より「宗教リテラシーについて」、基調講演
②として紀藤正樹氏より「魂の救済―救いの形を失っている伝統教団」と題する講演をいただきます。会議は四分科会に別れて、各テーマ、問題提起に基づき議論していく予定です。第Ⅰ分科会は「マインドコントロール」をテーマに、マインドコントロールに対する正しい知識と理解について問題提起し討議します。第Ⅱ分科会は「新法（法律）の成立とその背景」と題し、靈感商法の問題、
「不当な勧誘」という言葉の持つ意味、それらと新法との関係について議論します。第Ⅲ分科会のテーマは「宗教二世について」と題し、彼らが抱える諸問題について議論し理解を深めたいと考えています。第Ⅳ分科会では「宗教リテラシー」をテーマに私たち宗教者自身のリテラシー（僧侶が身につけるべき宗教知識）をより深め、涵養するための議論を行いたいと考えています。

開催方式

① 基調報告「Information 統一教会」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所長）

② 基調講演「宗教リテラシーについて」

櫻井義秀（日蓮宗現代宗教研究所特別研究員・北海道大学大学院教授）

③ 基調講演「魂の救済 ―統一教会等カルト的宗教団体の被害者救済の現場から見えてくるもの―」

紀藤正樹（リンク総合法律事務所 長）

④ テーマに関連した分科会を設置、それぞれ座長・問題提起者を設け会議を行う。

⑤ 台風の影響により全体会議は中止した。

⑥ 後日、各分科会の座長による報告を聞き、テーマ「旧統一教会をめぐる諸問題」に纏めた。講演及び分科会の概要は『日蓮宗宗報』令和六年一月号、詳細は『現代宗教研究』第五十八号に
掲載。

【2】 教区教化研究会議

十教区にて開催。日時・テーマは次の通り。

●第四十六回中四国教区教化研究会議

(四分散会・全体会議)

令和五年六月五日～六日

愛媛県 今治国際ホテルにて開催

テーマ「仏教史から見た供養の形～現代にお

ける供物とは～」

基調講演「仏教史から見た供養の形～現代にお

ける供物とは～」

鈴木隆泰（日蓮宗現代宗教研究所特別

研究員）

●第四十一回九州教区教化研究会議

(三分散会〔年代別〕・全体会議)

令和五年六月五日～六日

長崎県 ルークプラザホテルにて開催

テーマ「イノベーション～日蓮宗を九州から構

築する～」

基調講演「日蓮宗のイノベーション」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所長）

●第五十三回近畿教区教化研究会議

(四分散会・全体会議)

令和五年十月六日

和歌山県 和歌山城ホールにて開催

テーマ「死にゆく人の心に寄りそう～医療と宗

教の間のケア～」

基調講演「死にゆく人の心に寄りそう～医療と宗

教の間のケア～」

玉置妙憂（看護師・真言宗僧侶）

●第四十五回中部教区教化研究会議

(七分散会〔ロールプレイング形式・二セッション〕・全体会議)

令和五年十月十八日

長野県 ホテルブエナビスタにて開催

テーマ「心に寄り添う僧侶の原点～聞く・話

す・伝える人間力を養う～」

基調講演「心に寄り添う僧侶の原点」

出口 汪（広島女学院大学客員教授）

●第三十九回北陸教区教化研究会議

(五分散会・全体会議)

令和五年十月二十四日

福井県南部 ホテルせくみ屋にて開催

テーマ「過疎寺院の抱える諸問題」僧俗一体と

なつて歩む道」

基調講演「檀家の減少に直面する過疎地域寺院の

実態」

中條曉仁(日蓮宗現代宗教研究所特別

研究員・静岡県本能寺修徒)

基調講演「消えゆく」お寺の役割 我々は何を

すべきか」

長谷川正浩(全日仏・日蓮宗顧問弁護

士)

●第四十回東北教区教化研究会議

(三分科会・全体会議)

令和五年十一月七日～八日

福島県 郡山ビューホテルアネックスにて開催

テーマ「これからの時代に求められる日蓮宗

教師像」

基調講演①「高度専門職としての日蓮宗教師像と

世界に求められる瞑想について」

基調講演②「世界で今求められている仏教の瞑想

について」

養輪顕量(東京大学大学院教授)

第一分科会「高度専門職者として果たすべき社会

的役割について」

第二分科会「瞑想を用いた布教の可能性」

第三分科会「ICT(インフォメーション・コミ

ュニケーション・テクノロジー)を

用いた布教について」

●第三十回北関東教区教化研究会議(全体会議)

令和六年二月五日

群馬県 Gメッセ群馬にて開催

テーマ「人気を得る寺院運営」

基調講演「人気を得る寺院運営」

鈴木辨望(真言宗豊山派天明寺住職)

●第四十回千葉教区教化研究会議

(十分科会・全体会議)

令和六年二月二十日 千葉県南部 満ちてくる心の宿吉夢にて開催

テーマ「今考える立正安国とは」令和のいま 私たちに出来ること」

基調講演①「国際政治を語ろう」一国では生きられない現代社会で」

池上萬奈(立正大学法学部非常勤講師)

基調講演②「今考える立正安国とは」令和のいま 私たちに出来ること」

河崎俊宏(日蓮宗現代宗教研究所嘱託・石川県本延寺住職)

●第四十七回山静教区教化研究会議

(七分散会)

令和六年二月二十日 山梨県第二部 身延山大学にて開催

テーマ「今、教師に求められるもの」

問題提起「教化活動に現場の教師は何を考え、何

に苦慮しているのか」

望月泰幹(山梨県第二部教化センター長・山梨県蓮久寺住職)

●第四十八回京浜教区教化研究会議

(三分科会・全体会議)

令和六年二月二十七日 東京都西部 常圓寺にて開催

テーマ「信仰の継承? 供養の継承?」アンケート集計・分析報告

小高絢華(日蓮宗現代宗教研究所研究員)

基調講演「信仰の継承? 供養の継承?」櫻井義秀(日蓮宗現代宗教研究所特別研究員、北海道大学大学院教授)

第一分科会「国内開教について」

第二分科会「海外布教について」

第三分科会「寺院合併について」

【3】連絡会議

●教区教化研究会議連絡会議

令和五年六月一日 日蓮宗宗務院にて開催

内 容 ①教区教研運営の件

②助成金の件

③中央教研の件

④その他

●教化センター連絡会議

令和五年六月二日 日蓮宗宗務院にて開催

内 容 ①各センター活動報告・活動計画の件

②助成金の件

③中央教研の件

④その他

2、研究・調査活動

【1】各種プロジェクトチーム

●下記の各プロジェクトチームにおいて、それぞれ
研究・調査を進めた。

○教研会議PT（村上慧香・中井本蒼・松井大宗・

水谷進良各研究員、加藤彰晃・石原顕正・河崎俊

宏・柴田章延各嘱託）

○ITプロジェクト（中村龍央・成田東吾各嘱託）

○年次年表作成PT（小高純華・中村宣悠各研究員、
坂輪宣政嘱託、鈴木宏彰師・望月康寿師）

○寺院環境調査PT（小高純華・藤崎善隆・松井大
宗・高野光拓・齋藤宣裕各研究員、中條曉仁特別

研究員、原一彰嘱託）

○仏教とジェンダー研究PT（村上慧香・中井本
蒼・森下恵王各研究員、横山正見・成田東吾各嘱

託、三井妙真師・丹羽宣子氏）

○グリーンケアPT（菊岡妙光・吉木祥介・齋藤宣
裕・本間文裕各研究員、高松由華師・星光照師）

○カルト研究PT（水谷進良・高野光拓各研究員、
櫻井義秀・伊藤瑞康各特別研究員、柴田章延嘱託、

服部功志師・楠山泰道師）

○寺院備災研究PT（石原顕正・中村龍央・成田東
吾各嘱託）

○法華経版経研究PT（藤崎善隆・庵谷行遠各研究
員、坂輪宣政・灘上智生各嘱託）

○葬送儀礼研究PT（古河良啓・内藤善之・吉木祥

介・中村宣悠各研究員、鈴木隆泰・伊藤瑞康特別研究員、灘上智生・河崎俊宏各嘱託)

日蓮宗宗務院にて開催

研究発表

○日蓮門下伝説集成PT (古河良啓・庵谷行遠・水

「女性のトークン化について」

谷進良・森下恵王各研究員、岡田文弘特別研究員)

中井本蓉(栃木県正法寺修徒・現宗研究員)

員)

「小樽問答の再確認」

○研究例会(小高絢華・古河良啓・村上慧香・中井

水谷進良(大阪府新福寺修徒・現宗研究員)

本蓉・藤崎善隆・内藤善之・松井大宗・庵谷行

「日蓮宗の本尊を檀信徒にどう説明するか」曼荼羅を基に」 小池政之(静岡県長福寺住職)

遠・水谷進良・菊岡妙光・吉木祥介・高野光祐・

「私の出会った宗教的体験について」

森下恵王・齋藤宣裕・中村宣悠・本間文裕各研究

三原正資(広島県妙長寺住職・現宗研顧問)

員、鈴木隆泰・中條曉仁・櫻井義秀・間宮啓壬・

「近代日蓮教団における女性及び団体の諸相」

岡田文弘・伊藤瑞康各特別研究員)

森下恵王(宮崎県立正寺修徒・現宗研研究員)

○嘱託例会(及川一晋・坂輪宣政・灘上智生・横山

「木剣と楊枝の紐帯 それに介在するもの」

正見・中島信吾・加藤彰晃・山内寛久・石原顕

玉木晃仁(山形県日朝寺住職)

正・河崎俊宏・中村龍央・福島正堯・柴田章延・

「寺院環境調査報告 秋田管区の事例について」

都泰雄・成田東吾・原一彰各嘱託)

齋藤宣裕(秋田県法華寺修徒・現宗研究員)

○顧問会(古河良皓・蓑輪顕量・北山孝治・三原正

「パネルディスカッション」多様化する現代の宗教」

資各顧問)

「パネルリスト」

【2】第二十四回日蓮宗化学研究発表大会

令和五年十一月二十七日

井上順孝(國學院大學名誉教授)

丹羽宣子（中央学院大学非常勤講師）

間宮啓壬（富山県立像寺住職・現宗研特別研究員）

員）

赤堀正明（千葉県常不軽寺住職・現宗研所長）

「コーディネート」

菅野龍清（東京都浄延院住職・現宗研主任）

当日の発表及びパネルディスカッションの内容は、

『現代宗教研究』第五十八号に収載。

【3】研究例会

●研究員が各自のテーマに沿って研究発表を行った。

発表テーマと発表者は次の通り。

○「宗長寺の葬儀」

庵谷行遠

○「寺院の説法における聞き手の共感性と語りかけ

の影響」

高野光拡

○「近代日蓮宗における女性及び団体の諸相」

森下恵王

○「女性のトークン化について」

中井本蓉

○「創価学会における本尊観の変遷」

水谷進良

○「シルクロードの仏教壁画」

内藤善之

○「秋田管区寺院環境調査報告」

齋藤宣裕

○「多様化社会における教育機関のあり方について」

下）

藤崎善隆

○「日本における葬送」

古河良啓

○「日蓮教団における死者供養の歴史」

中村宣悠

○「お寺の活用法／宿題カフェ見学」

菊岡妙光

○「日系アメリカ人の信仰の継承について」

村上慧香

○「仏葬以前の様子」

吉木祥介

○「都市部の寺院における現状と課題／日蓮宗京浜

教区の事例から」

小高絢華

○「最近の寺院コンテント」

松井大宗

○「日本廻国大乘妙典六十六部経聖の成立とその背景」

本間文裕

【4】嘱託例会

●嘱託が各自のテーマに沿って研究発表を行った。

発表テーマと発表者は次の通り。

○「被災地の人々から学んだもの／人としてのやさしさの実践」

石原顕正

○「葬送儀式はいま―日蓮宗宗勢調査報告（令和二年度）の回答から―」
灘上智生

【5】各種調査

- 五月十七日、山梨県なんてん寮に於いて、女性教師の教育制度調査と活動調査を行った。
- 七月十日～十一日、京都府尼衆宗学林、京都府真宗大谷派女性室、滋賀県瑞龍寺に於いて、女性教師の教育制度と活動調査を行った。
- 八月二十六日、千葉県常不軽寺に於いて、宗教二世に関する取材を行った。
- 八月三十日、千葉県常不軽寺に於いて、宗教二世に関する取材を行った。
- 九月四日、日蓮宗宗務院に於いて、宗教二世に関する取材を行った。
- 十二月十二日、日蓮宗宗務院に於いて、「女性教師の会」との懇談会を設け取材・調査を行った。
- 十二月十八日～十九日、千葉県に於いて、宗祖霊蹟・伝説に係わる現地調査を行った。
- 令和六年三月十一日～十三日、新潟県佐渡島に於

いて宗祖霊蹟・伝説に係わる現地調査を行った。

3、出版・資料収集

- 【1】『現代宗教研究』第五十八号を編集し、発行した。
- 【2】教団史研究資料の一つとして、各種資料より『令和四年日蓮宗年表』を作成し、配布した。
- 【3】新宗教関係資料を収集し、保管した。
- 【4】各種伝道教化に関する資料を収集し、保管した。
- 【5】伝道・教化・研究に必要な図書を購入した。
- 【6】今年度購入・寄贈図書のコンピュータ管理のための蔵書整理とデータ作成を行った。

4、研究交流・会議

- 四月十三日、北山本門寺にて「ご霊宝お風入れ」に出席。
- 四月十六日、龍谷大学にて「臨床宗教師指導者養成プログラム」に出席。
- 五月二十一日、龍谷大学にて「臨床宗教師指導者養成プログラム」に出席。

- 五月二十七日、東北大学にて「第三十一回日本近代仏教史研究会研究大会 シンポジウム 近代仏教史とオカルト研究」に出席。
- 六月十七日、武蔵野大学武蔵野キャンパスにて連続公開講座「仏教と哲学 仏教の瞑想とそこから見える哲学」に出席。
- 六月十八日、龍谷大学にて「臨床宗教師指導者養成プログラム」に出席。
- 六月十八日、「人口減少社会における仏教寺院の実態研究―多宗派ブロック調査 研究成果報告会」に出席。(オンライン参加)
- 六月二十一日、パシフィコ横浜にて「フューネラルビジネスフェア二〇二三」に出席。
- 六月二十七日、全日本仏教会「第三十五期第三回社会・人権審議会」に出席。(オンライン参加)
- 六月二十九日、仏教伝道センターにて「葬式仏教価値向上委員会 第三十一回研究会 お寺の営業活動―檀家(会員)を増やし、関係性を深めるために」に出席。
- 七月二十四日、大本教東京本部にて「教団付置研究所懇話会 宗教間対話部会」に出席。
- 八月十八日、「教団付置研究所懇話会 宗教間対話部会」に出席。(オンライン参加)
- 八月二十日、龍谷大学にて「臨床宗教師指導者養成プログラム」に出席。
- 八月二十九日、東京ビッグサイトにて「第八回エンディング産業展」に出席。
- 八月三十一日、東京ビッグサイトにて「第八回エンディング産業展」に出席。
- 九月一日～二日、「日本印度学仏教学会 第七十四回学術大会」に出席。(オンライン参加)
- 九月九日～十日、東京外国語大学府中キャンパスにて「日本宗教学会 第八十一回学術大会」に出席。
- 十月十日、大本教東京本部にて「教団付置研究所懇話会 宗教間対話部会」に出席。
- 十月十五日、保田妙本寺にて「お虫干し会」に出席。
- 十月二十二日、龍谷大学にて「臨床宗教師指導者養成プログラム」に出席。

●十月二十五日、築地本願寺にて全日本仏教会「第三

十五期第四回社会・人権審議会」に出席。

●十月二十五日、築地本願寺にて「人権問題講演会

仏教者は犯罪被害者支援にどう取り組むべきか臨床現場からの提言」に出席。

●十月二十八日、「スピリチュアルケアと宗教者非宗教者」に出席。(オンライン参加)

●十月三十一日、金光教本部にて「教団付置研究所懇話会 第二十一回年次大会」に出席。

●十一月四日～五日、同朋大学にて「日本仏教社会福祉学会 第五十七回学術大会 仏教的死生観の現代の意義」に出席。

●十一月四日～五日、愛知学院大学にて「日本スピリチュアルケア学会 第十六回学術大会」ともに揺れ、

ともにいる「スピリチュアルケアのまなざし」に出席。

●十一月十八日、大正大学巣鴨校舎にて「日本仏教教育学会 第三十一回学術大会」に出席。

●十一月二十五日、「AI時代における哲学・美学・

倫理学・宗教学」に出席。(オンライン参加)

●十二月四日、「第四十六回浄土宗総合研究所シンポジウム 往生をいかに伝えるかー多様化する現代人の死生観をみつめてー」に出席。(オンライン参加)

●十二月十四日、仏教伝道センターにて「葬式仏教価値向上委員会 第三十三回研究会 地域の葬儀社だから見えてくるものーお寺にはもっとできることがある!」に出席。

●十二月十四日、「連続講座 新仏教教団を学ぼう 立正佼正会について」に出席。(オンライン参加)

●十二月十五日、仏教NGOネットワーク「戦争と宗教」に出席。(オンライン参加)

●十二月十七日、龍谷大学にて「臨床宗教師指導者養成プログラム」に出席。

●令和六年一月二十六日、全日本仏教会「第三十五期第五回社会・人権審議会」に出席。(オンライン参加)

●令和六年二月八日、「連続講座 新仏教教団を学ぼう 全員登壇シンポジウム」に出席。(オンライン

参加)

●令和六年二月八日、「連続講座 新仏教教団を学ぼう 全員登壇シンポジウム」に出席。(オンライン

参加)

●令和六年二月二十四日、武蔵野大学武蔵野キャンパスにて連続公開講座「仏教と哲学 シンポジウム 仏教とジェンダー」に出席。

●令和六年二月二十六日、浄土宗総合研究所シンポジウム「AI時代の信仰」に出席。(オンライン参加)

●令和六年三月十二日、過疎問題連絡懇談会に出席。(オンライン参加)

●令和六年三月二十三日、京都大学にて宗教哲学会第十六回学術大会に出席。

●令和六年三月二十七日、佛立研究所第三十三回研究発表大会に出席。(オンライン参加)

●令和六年三月二十八日、浄土宗総合研究所にて「教団付置研究所懇話会 生命倫理研究部会 第二十三回研究会」に出席。

●令和六年三月二十八日、仏教伝道センターにて「葬式仏教価値向上委員会 第三十三回研究会 お寺の行動経済学―檀家はなぜそうした行動をとるのか?」に出席。

5、講義・講演

○第四十一回九州教区教化研究会議

令和五年六月五日～六日

ルークプラザホテルにて開催

基調講話「日蓮宗のイノベーション」

赤堀正明(日蓮宗現代宗教研究所所長)

○県下三宗務所合同 布教研修会

令和五年六月二十一日 神奈川県妙蓮寺にて開催

テーマ「日蓮宗をデザインする」

赤堀正明(日蓮宗現代宗教研究所所長)

○第二期信行道場

令和五年六月二十二日 信行道場にて開催

テーマ「臨床講義」

鈴木智雄(日蓮宗現代宗教研究所所員)

○布教会講演

令和五年六月二十七日 日蓮宗宗務院にて開催

テーマ「新々宗教の後の宗教」

赤堀正明(日蓮宗現代宗教研究所所長)

○神奈川県仏教会 総会・講演会

令和五年六月二十七日

Belle 関内六〇一会議室にて開催

テーマ「今、葬儀の問題点を問う」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○布教研修所講義

令和五年六月二十九日 松戸本土寺にて開催

テーマ「今、葬儀の問題点を問う」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○布教研修所講義

令和五年七月七日 松戸本土寺にて開催

テーマ「仏教から見た死後の世界」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○布教研修所講義

令和五年七月三十一日 松戸本土寺にて開催

テーマ「仏教から見た死後の世界」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○第三期信行道場

令和五年八月三十日

Web会議サービスZoomにて開催

外来講義「宗教の今を考える」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○第三期信行道場

令和五年九月一日

Web会議サービスZoomにて開催

テーマ「臨床講義」

鈴木智雄（日蓮宗現代宗教研究所所員）

○布教研修所講義

令和五年九月二十八日 松戸本土寺にて開催

テーマ「仏教とジェンダー」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○布教研修所講義

令和五年十月二十六日 松戸本土寺にて開催

テーマ「唱題行について」

菅野龍清（日蓮宗現代宗教研究所主任）

○千葉県布教師研修会

令和五年十一月六日

京成ホテルミラマールにて開催

テーマ「宗教の今を分析する」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○熊本県管内教師研修会

令和五年十二月五日

ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて開催

テーマ「統一教会の後の宗教」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）

○天台宗滋賀県宗務所

令和五年十二月九日 大津市民会館にて開催

テーマ「仏教から人権を考える」

赤堀正明（日蓮宗現代宗教研究所所長）